

文字情報のみで編集したものです



207/2008年1月

連 合 神 奈 川
発行責任者: 野村 芳広

連合神奈川における2008春季生活闘争方針(案) - その1 -

連合神奈川は11月22日に連合本部で決定された2008春季生活闘争方針(案)を踏まえ、連合神奈川における2008春季生活闘争方針(案)-その1-を決定。連合本部の「マクロ的には労働側に実質1%以上の配分の実現」をめざし、取り組みを進めていく。

具体的取り組み

- ① 政策制度の課題
- ② 賃金改善・格差是正の取り組み
- ③ 底上げをはかる最低賃金の引き上げ
- ④ ワークライフ・バランスの実現に向けた働き方の改革
- ⑤ ワークルールの課題
- ⑥ 取引関係の改善と公約的に関わる運動

賃金改定の取り組み

- ① 賃金カーブ維持分を確保したうえで、ベースアップや時給引き上げ、賃金カーブの是正、低賃金層の底上げ等によって、積極的な「賃金改善」に取り組みます。
- ② 中小・地場組合は、自らの賃金実態を把握し、賃金カーブ維持分を確保します。さらに、社会水準や生計費等との比較、時系列での分析などを行い、賃金改善に取り組みます。
- ③ 連合神奈川は、中小支援センターを活用し、あらゆる労働条件の改善に向けて支援体制を確立します。

連合神奈川青年委員会 第18回定期総会 一人の百歩より、百人の一步

連合神奈川青年委員会は12月11日、ワークピア横浜で第18回定期総会を開催。役員を含め74名が参加した。

総会は、議長団に金子(UIゼンセン同盟)、田村(運輸労連)両代議員を選出し進出した。

「活動方針」では

- ① 組織活動
各地方連合青年委員会や連合神奈川加盟産別青年組織との機会を捉えた意見交換の実施など
- ② 教育・学習活動
学習会の実施など
- ③ 社会貢献活動
連合神奈川やVネットなど関係諸団体との連携および各種行動への参加・参画など
- ④ 文化・レク活動
サマーフェスタ、ふれあい交流などの実施
- ⑤ 情報宣伝活動
機関紙「青年委員会にゆ〜す」
の発行(年2回)、連合神奈川HPの活用
の5つを柱に活動を展開していくことが決定した。

総会宣言では「一人の百歩より、百人の一步」を合言葉に、産別を超え、若い世代が「議論し、学習し、手を組み、励まし合う」場の構築に向けて取り組んでいくことを誓い合った。

連合神奈川女性委員会 第18回定期総会 確認しよう、現実！学ぼう、これから！つながろう、多くの女性たちと！

連合神奈川女性委員会は12月5日、ワークピア横浜で第18回定期総会を開催。役員を含む93名が参加。総会終了後には引き続き学習会を行った。

総会は、議長団に渡辺(基幹労連)、荒井(情報労連)の両代議員を選出し進行。

新年度の活動方針として、●職場(雇用)「雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保、働き続けられる環境整備を進めます」●社会(社会システム)「男女平等実現に向けての施策を推進します」●家庭・地域社会「女性も男性も仕事と生活を両立できる環境整備を進めます」●労働組合「女性の参加促進で労働組合の新しいニーズの把握とその担い手づくりを進めます」●連合神奈川女性委員会「全ての女性労働者とともに活動を展開します」の5つを柱に、男女が共にワークライフ・バランスを実現できる社会をめざしていくことが決定した。

総会終了後の学習会では、ライフファシリテーターの吉田まり子を講師に、色によって安らぎや活力を得る「カラーセラピーセミナー」を開催。色の持つ意味と効果について学んだ。

県、横浜・川崎市などから政策回答

連合神奈川は11月30日、神奈川県から、12月5日に横浜市、10日には川崎市から、それぞれ政策回答を受け取った。
写真左：神奈川県・松藤商工労働部長。
写真上：横浜市・野田副市長、写真下：川崎市・阿部市長からそれぞれ手交された。

神奈川シニア連合 第16回総会 神奈川シニア連合の活動基盤を充実させ 友好と連帯感あふれる共同歩調を柱に 高齢者が安心して暮らせる地域社会を創り上げよう

神奈川シニア連合は11月30日、ワークピア横浜で第16回総会を開催。役員、代議員、来賓ら144名が参加し、活動方針などを決定した。

新年度の活動方針として①組織拡大の取り組み、②高齢者に関わる政策・制度要求の実現、③各種選挙闘争などの取り組みを進めていくことが決定した。

ふれあい交流行事 晴天のもと笑顔

連合神奈川女性委員会と青年委員会は、11月23日(金)勤労感謝の日に、三浦半島のみかん農園で、ふれあい交流行事を開催。親子連れなど371名の参加者でにぎわった。

今年も晴天のもとでの催しとなったふれあい交流。会場の三浦市・鈴木農園はあふれんばかりの参加者でにぎわい、みかん畑は笑顔とはしゃぐ声で満たされた。昼食は豚汁、フランクフルト、飲み物に加え、餅つきも開催。つきたてのお餅に舌鼓を打った。

第23回北方領土返還要求運動 神奈川県民大会

11月15日、情報文化センターで開催。連合神奈川から81名が参加し、北方四島交流事業などの報告を受けた。

2007年首都圏統一 帰宅困難者対応訓練

11月17日、首都圏で巨大災害に見舞われたことを想定し、東京・日比谷公園から横浜市・鶴見までの徒歩帰宅訓練が行われた。総参加者1353名(うち神奈川コース498名)。連合神奈川は神奈川ボランティアネットワークと連携し、配置されたエイドステーション(困難者に飲み物や食事の提供、道案内などをする)を手伝った。

国際連帯活動で中国、韓国チームを受け入れ

連合神奈川は国際連帯活動の一環として、11月12日～15日に中国遼寧省総工会代表団、12月4～5日には韓国労総京畿道地域本部・京畿道経営者総協会チームの受け入れを行った。

中国遼寧省総工会は王首席を代表とする6名の訪日団。連合神奈川での意見交換をはじめ、JT小田原工場を見学、神奈川県松沢知事への表敬訪問などを行った。

韓国京畿道チームは労総京畿道地域本部ジョン副議長、京畿道経営者総協会カク副会長をはじめとする総勢14名からなる大チーム。連合神奈川との懇談、神奈川県への表敬訪問、三菱重工横浜製作所の見学など、交流を行った。

連合神奈川は12月5日、桜木町駅頭で開催。格差是正、働くものためのワークルール確立などを訴えた。